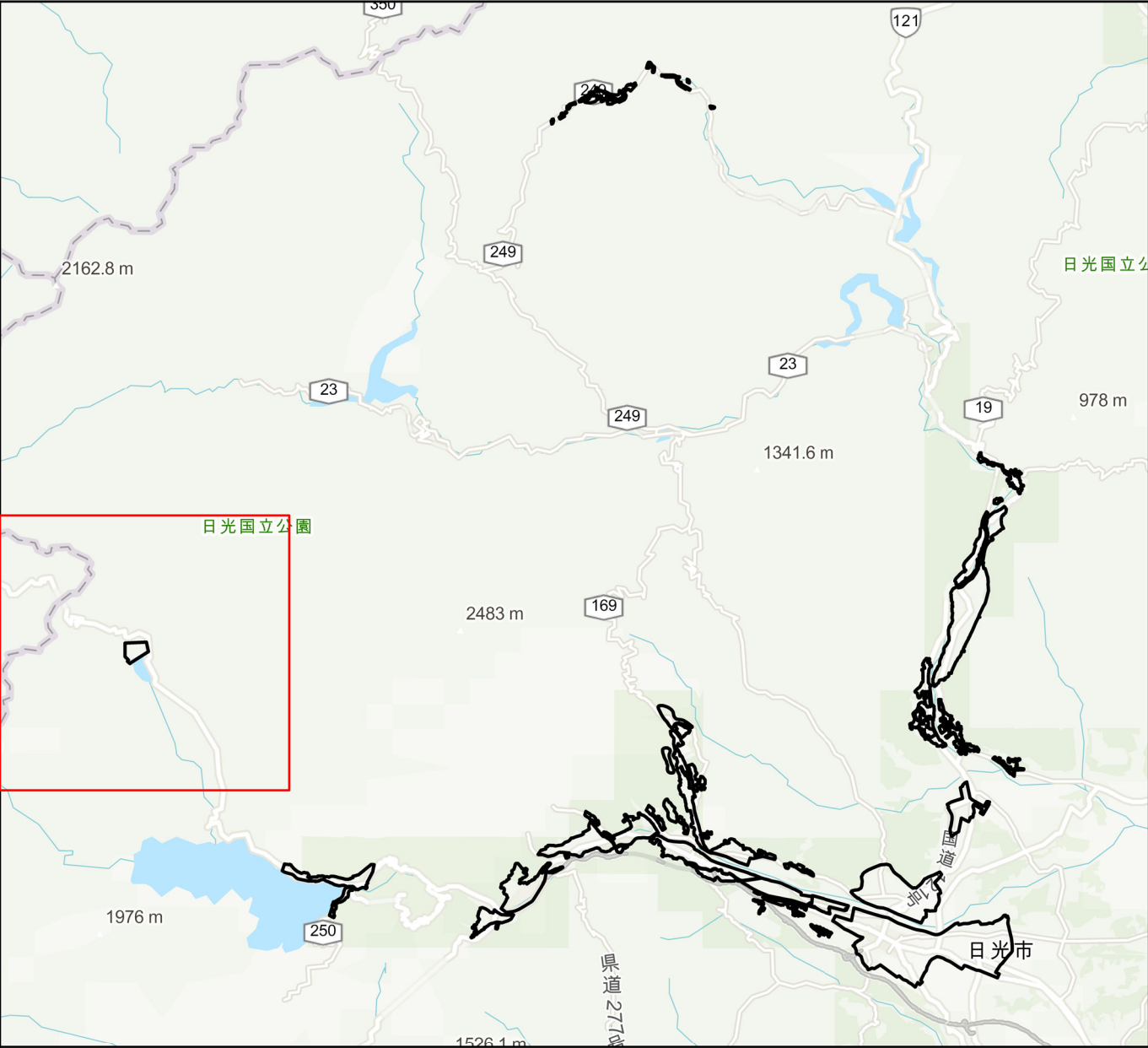
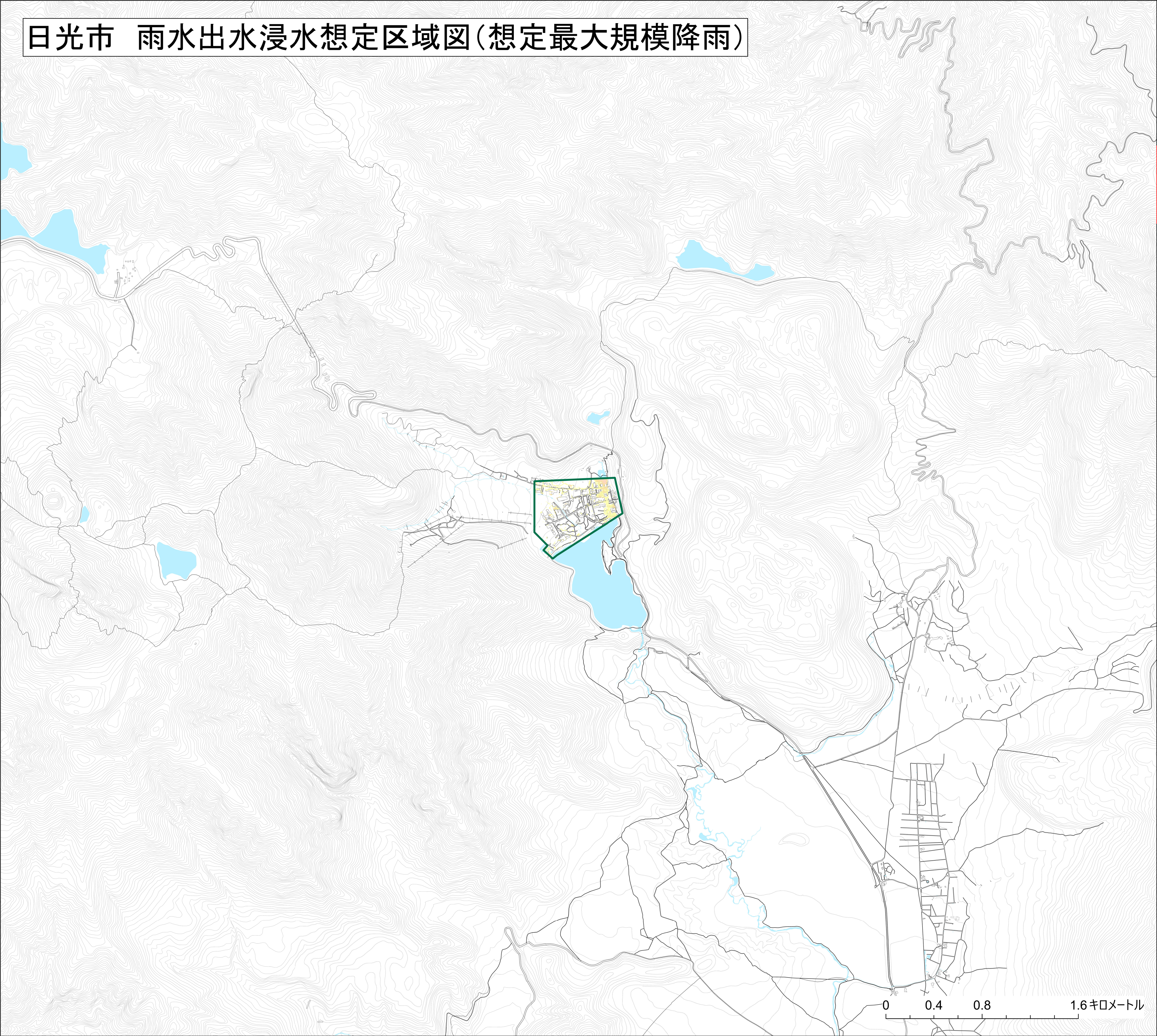


日光市 雨水出水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)



Sources: Esri, HERE, Garmin, FAO, NOAA, USGS, © OpenStreetMap contributors, GeoTechnologies,Inc., and the GIS User Community



湯元地区

凡例

- 浸水深
- 0.1m以上～0.3m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- 0.5m以上～1m未満
- 1m以上～3m未満
- 3m以上～5m未満
- 5m以上～10m未満
- 10m以上～20m未満
- 20m以上
- 水涯線
- 対象範囲

- 1) 説明文
- ①この図は、水防法の規定により「想定し得る最大規模の降雨(1時間降雨量153mm：平成27年関東・東北豪雨の今市観測所における時間最大降雨量60.5mmの約2.5倍)」が降った場合に、下水道等の排水施設で雨水が排除できず、内水による浸水が想定される範囲やその深さをシミュレーションにより予測したものです。
- ②この図において、水防法の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、対象範囲(緑枠内)のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。
- 対象範囲(緑枠内)で着色されていない場所は、計算上では浸水しない場所です。
- しかし、雨の降り方や土地の形態の変化及び下水道の整備状況によっては、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、想定よりも浸水深が深くなる場合もありますので十分に注意してください。
- ③この浸水想定区域図では、河川の氾濫や堤防の決壊等による洪水は対象としていません。そのため、この図に示されていない区域でも浸水する可能性があり、実際の浸水範囲や浸水深が想定と異なる場合があります。
- ④内水による浸水の可能性について日頃より知っていただき、「緊急時の避難」は自らの判断で適切に行動してください。
- 2) 基本事項等
- ①作成主体：日光市
- ②指定年月日：令和8年9月30日
- ③指定の根拠法令：水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
- ④対象区域：公共下水道(雨水)全体計画区域
- ⑤対象とした降雨：想定最大規模降雨
- (ピーク時の1時間に153mmの降雨がある場合)
- ※想定最大規模降雨とは、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率がおおむね1/1000以下の降雨です。
- ⑥浸水想定手法：簡易手法(浸水シミュレーション)

背景図：測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 1157